

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康） ◆たしかな考え（理性・認識） ◆ゆたかな心（感性・情緒） ◆よき仲間（協調性・社会性）



## 年中・年長児くらすだより

### ♪新しいグループでの活動♪

～進級に向けて係活動を受け継いでいます～

令和5年2月28日（火）

文責 田代 美穂

べなれすかぴら組での生活も早いもので残り1ヶ月となりました。この一年を振り返り、一人ひとりが自分のペースで大きく、頼もしく成長した姿を嬉しく感じています。就学に向けて、「話を聞くこと」「自分で考えて行動すること」「自分の思いを相手に伝えること」等を日々の生活の中で伝え、子ども達が自信をもって実践できるよう関わっています。生活の場面でも、時計をみて行動したり、友だちとのトラブルや決め事

を行う際も、子ども達同士で話し合いを行いみんなが納得いく形で解決したりと主体的な姿がよくみられるようになりました。お弁当の日、誕生会、クッキング等一つずつ行事終え卒園が近づくにつれ、「もうすぐ保育園とお別れだね…」「寂しいなあ～」という言葉が聞かれるようになった反面で「小学校に行ったら…」と期待も膨らんでいるようです。様々な気持ちの中で子ども達なりの葛藤もあると思いますが、気持ちを受け止めて安心して小学校へ送り出せたらと思います。残りの日々も沢山遊んで思い出をいっぱい作りたいと思います。

年中児さんは、年長さんになる期待で胸を膨らませています。友だちへの思いやりのある言葉がけや色々な活動への取り組みの中からも、子どもたちの成長が感じられます。遊びの中でも、友達と協力し合って一つのものを作りあげたり、ごっこ遊びを楽しんだり、友達との関わりの中で遊びが広がっています。自分の思いが優先し友達とぶつかり合うこともあります。少しずつ友達の言葉に耳を傾けたり、相手の思いを汲み取ったり、思いやりの気持ちも育っていることを感じています。子ども達の様子をしっかりと見守りながら、自分達でトラブルを解決できる力も育つように、必要に応じて仲立ちをしたり、よりよい友達関係が築けるように関わっていきたいと思います。進級に向け、自信や期待が持てるよう、子どもたちの姿をしっかりと認め、楽しみながら過ごしていきたいです。

先日最後のグループ替えを行いました。「年長児さんに力を借りてリーダーをやってみよう！」と子ども達で話し合いを行い、『朝の会では年長児さんが司会の友達の隣に座り司会進行の仕方を教えてほしい』と意見が決まりました。年長児さんの力を借り司会進行を朝の会の進め方を教わっています。年長児さんが隣に居てくれることで年中児さんも心強いようです。今まで毎日参加していた集会ですが、司会をするとすると全体の様子も見ながら進めていかなければなりません、そんな中「こうやってするんだよ」と年中児さんに教えてくれる姿もあり、私たち大人がすべてに

関わらずとも自然に子ども達同士で教え合いながら係活動を進める姿に大きな成長を感じる日々です。





★お知らせとお願い★

・**3月1日(水)はお弁当の日となっています。**年長児さんは平川動物園へ出掛けます。年中児さんは菅牟田地区までの長距離散歩を予定しています。長距離を歩きますので、子どもさんの足に合った靴を着用して下さい。3月の食材はチンゲン菜・ひじきです。

お忙しい中申し訳ありませんが、お弁当、箸、シート、水筒、手拭きには名前を記入して持たせてください。よろしくお願いいたします。

・**3月24日はクッキングとなっています。エフロン三角巾を持たせてください。爪の確認もよろしくお願いいたします。**



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-6172) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)